

民主青年新聞

●ホームページ www.dylj.or.jp ●Eメール minsin@dylj.or.jp

見どころ

- 入管法改定案再提出 (3面)
- 「生理」はみんなの問題 (6、7面)
- よりよい社会づくりに意欲をもって、大学生の主人公に (10、11面)

大軍拡・改憲許さない世論広げよう



▶「若者憲法デモ」で進行する人たち(3月18日、新宿)

3・18若者憲法デモ&全国一斉行動

平和×憲法アンケート

Q. いま、岸田政権が軍事費を倍増させて、年間で約5兆円も増やそうとしています。国民の税金から5兆円も使うなら、あなたは何に使ってほしいですか？

相手国まで届くミサイルなど敵基地攻撃能力をもつ大軍拡 【合計約5兆円】	大学の授業料・入学金ゼロ本格的な給付奨学金実現 【合計約3.32兆円】	消費税を2%引き下げまずは8%に戻す 【2%分で約4.6兆円】
義務教育の完全無償化全国すべての小中学で給食費・教材費無償に 【合計約0.64兆円】	医療費の無償化...公的保険医療の自己負担(現在1~3割)をゼロに 【合計約5兆円】	その他 【あなたの願いを!】

▶私たちの憲法運動アピールをお読みください!

所沢で出会った青年は、初めは「あくまで守りに徹するから、自衛隊の武器を増強するのはいいと思う」と話していました。しかし、実行委員が、岸田政権がやろうとしているのは、「専ら守防衛」を掲げ捨てる他国への攻撃を可能にすることだ、と説明すると、「他国を攻撃するのは絶対に良くない。そういうもろみに反対したい」と言って賛えを感じていました。

(2面につづく)

3月18日、若者憲法集会実行委員会の主催で、「大軍拡反対! 憲法変えるな憲法生かせ若者憲法デモ」が行われました。青年が多く集う新宿の中心地を150人が列をなして歩き、人々が列をなして歩きました。「敵基地攻撃能力反対」「日本を戦争国家にするな」と声を上げながら行進し、憲法を生かした政治の実現をうたったえまじり道では多くの人が振り向き、デモの様子をスマホで撮影する人もいました。

デモの参加者は「沿道の若者憲法集会は多彩な活動をしていることをアピールできた。やる意味がすくなくあった」「初めてスピーチをしたが、力対力で結局戦争に陥ってしまうこと、うまくまとめた話。19日、埼玉県では所沢実行委員会や上尾実行委員会、さいたま実行委員会など、自民党政権による改憲反対」「現行憲法を生かして、青年の命と暮らしを守ることを求めるアピールへの賛同を呼びかける声もありました。

デモは、スピーチとコーンを交互に行いました。スピーチをした学生は、最初に岸田文雄政権による大軍拡には断固反対と述べた上で「9条を生かして、戦争の準備ではなく、徹底的な対話を通して平和外交をすることこそが、一番現実的な、平和構築への道だ」と話しました。

憲法をないがしろにするな

全国一斉行動では、「若者憲法デモ」の他に全国各地で52の行動が組織されました。19日、埼玉県では所沢実行委員会や上尾実行委員会、さいたま実行委員会など、自民党政権による改憲反対「現行憲法を生かして、青年の命と暮らしを守ることを求めるアピールへの賛同を呼びかける声もありました。

宣伝に手応え感じた



▲「大軍拡反対!!」や「9条守って平和を続けよう」などのプラカードを掲げて進行する人たち(3月18日、新宿)

た。他にも、「憲法9条があるならミサイルを持つことは完全にアウトではないか。攻撃するのは自衛ではない」と話した上で、「軍事費にこだわる岸田政権にノーと言いたい」と言って記名してくれる青年もいました。

東大宮では、「軍拡では、もっと気軽に病院に行けるように医療費を無料化してほしい」「消費税が高くて暮らしが大変なので下げてほしい」「軍拡よりも教育にお金を使っていきたい」といった声が青年・学生から寄せられました。